

夢の実現のために希望をもって自ら動く

岐阜市立岩野田中学校

学校だより ～ 1月号 ～ 2026.1.16



学校HPへ



2026年、今年は午年！



ここ最近、大きな自然災害や数多くの災害が重なっているように感じます。先日も島根県東部に強い地震があり、「今年こそ、災害から免れられる年になりますように…」と願ったばかりなのに不安な気持ちになってしまいました。

しかし、今年は午年。しかも60年に一度の「丙午」の年だそうです。10種類の「十干（じっかん）」と12種類の「十二支」を組み合わせた60パターン（六十干支）のうちの一つです。この特別な「丙午」には、「丙（火）」と「午（火）」の両方が「火」の属性を持つため、非常に強力で激しいエネルギーを持つ年とされています。現代では「非常に強いエネルギーを持つ年」や「変化の激しい年」と捉えられることが多いようです。馬は古来より農耕や運搬の助けとなり、豊作の象徴となっています。また、神の乗り物（神馬）としても大切にされてきました。漢字の「午」は、植物の成長がピークに達し、次の段階へ移ろうとする状態を表しています。

このように今年一年、エネルギーで活発に活動ができる岩野田中生であってほしいです。また、変革の年でもあります。岩野田中学生徒全員がユニコーンのように進化し続け、飛躍の年となるよう期待をします。

3年生 後期期末テスト 1・2年生 実力テスト

1月8日から年明け早々、3学年ともテストが実施されました。3年生にとっては、中学校生活最後の定期テストとなりました。1・2年生の実力テストは、業者テストを採用していますので、まさに実力を試すテストとなります。テスト範囲も広く、どの分野、どの領域から出題されるか予想が付きません。



その中でも、みんな一生懸命に問題に取り組む姿が見られました。次の定期テストや次学年に向けて、とてもよい姿勢だと感じました。自分の努力してきたこと、積み上げてきたことを確かめるため、そして今後の目標を定めるために活かしてほしいです。

受験シーズン本番突入！

同時に感染症の予防を…



3年生のみなさんにとっては、いよいよ受験シーズン本番となります。1月中旬以降、私立高校の推薦入試を始めとし、私立一般、高専、公立高校の独自選抜と一般選抜が立て続けにあります。「自分の道は自ら切り開く」そのような強い気持ちで受験に臨んでもらいたいです。また、「受験は一人じゃない」家族や仲間、自分に関わってくださる方々が支えてくださってのもので、精一杯の力を出し切って、自分の希望を叶えてもらいたいです。

インフルエンザが再燃しています。A型とB型の双方を罹患することが多いそうです。しっかりと健康管理に気をつけてください。

また2月になりますと、公立高校のWeb出願が始まります。出願手続きに際して、保護者の方々には十分注意していただき、マニュアルに沿った操作でミスのないようお願いいたします。また期間や時間に余裕をもって作業をしていただくことと、提出前の再確認を重ねてお願いいたします。

第3回 命を守る訓練

「不審者対応避難訓練」

1月13日（火）午後今年度3回目の「命を守る訓練」を行いました。今年度も「校舎内に不審者が侵入した」ことを想定して訓練を行いました。昨今の事案では、いつ、どこで、不審者に遭遇するか分からない状況にあります。場合によっては、全くの気づ知らずの人から襲われ、命を落とされる痛ましい事件も起こっています。子どもたちの大切な命をしっかりと守れるよう、多くの学校で不審者対応訓練が行われています。

岩野田中では、生徒の在校中は正門の門扉を閉めることの徹底や防犯カメラによる注視を常時行っています。加えて万が一、校舎内に不審者が侵入したことを想定して行う訓練が今回でした。概ね、全校が指示通りに行動ができてよかったです。

普段の生活の中でも「いかにおすし」の合言葉を覚えておいてください。「いかにおすし」って、分かりますか？



自転車による交通違反 反則金納付の対象に…

(対象は16歳以上の者)

3年生の生徒と保護者の方には、資料を含めてお伝えしました。令和8年4月1日より、16歳以上の者の自転車の交通違反に対し、交通反則通告制度(通称・青切符)が導入されます。県教育委員会からは、県立高校にて「ヘルメットの着用」をきまりに明文化させることも始まります。



2年生の保健分野の学習で、中学生期の死亡事故原因の1位は「水難事故」2位「交通事故」と知り、それに対する事故防止対策や注意点を学んでいます。交通ルールを守ること、危険な運転を避けること、危険を予測して回避すること、自他の命を守ることを意識して自転車に乗車するよう指導しました。

子どもたちの普段の生活の中で、自転車は欠かせない乗り物になっていることは確かです。「違反になるから守る」「16歳になったら守る」ということではなく、交通ルールの意味や重要性を考え、今からしっかりと「ルールを守るのが当たり前」と習慣化することが大切だと思います。

資料として3年生に配布した一部を添付します。是非、ご家庭で話題にいただき、親子で交通ルールの大切さを再確認してください。それが自分の命、家族の命、他者の命、全ての人の命を守ることに繋がります。

2年 がん教育

1月14日(水)の6時間目
2年生の生徒たちに対して岐阜大学病院の 遠渡沙緒理 先生を講師に招いて、「がん」という病気について講演をしていただきました。保健体育の授業でも、2年生前期に「がんとその予防」という単元で学習しました。その内容について、医療現場の先生から直接、現状や治療方法、最先端医療のお話をしていただきました。その話の中で子どもたちは、「日本人の2人に1人が、がん細胞を持っていること」、予防で気をつけることとして「生活習慣病に注意すること」をよく知っていました。その上で専門的なお話が聞けたと思います。病気には、一生かからないのが一番です。日ごろから家族全員で疾病予防を意識することが大切だと思います。

